

令和4年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

令和4年4月14日

上場会社名 株式会社エスケイジャパン 上場取引所 東  
 コード番号 7608 URL https://www.sk-japan.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八百 博徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 石井 正則 TEL 03-6660-5005  
 定時株主総会開催予定日 令和4年5月27日 配当支払開始予定日 令和4年5月12日  
 有価証券報告書提出予定日 令和4年5月30日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和4年2月期の連結業績（令和3年3月1日～令和4年2月28日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
4年2月期	6,498	21.3	454	102.5	471	104.5	334	17.2
3年2月期	5,357	△18.9	224	△63.2	230	△62.3	285	△45.9

(注) 包括利益 4年2月期 333百万円 (7.1%) 3年2月期 311百万円 (△40.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
4年2月期	40.56	—	9.2	11.2	7.0
3年2月期	33.81	—	8.3	5.8	4.2

(参考) 持分法投資損益 4年2月期 一百万円 3年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
4年2月期	4,331	3,735	86.2	452.57
3年2月期	4,069	3,559	87.5	421.76

(参考) 自己資本 4年2月期 3,735百万円 3年2月期 3,559百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
4年2月期	389	△30	△188	2,790
3年2月期	427	△25	△84	2,613

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
3年2月期	—	4.00	—	4.00	8.00	67	23.7	2.0
4年2月期	—	4.00	—	5.00	9.00	74	22.2	2.0
5年2月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00		29.1	

3. 令和5年2月期の連結業績予想（令和4年3月1日～令和5年2月28日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	7.7	500	9.9	500	6.0	340	1.7	41.20

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

4年2月期	8,490,103株	3年2月期	8,490,103株
4年2月期	236,909株	3年2月期	50,084株
4年2月期	8,243,800株	3年2月期	8,437,691株

(参考) 個別業績の概要

1. 令和4年2月期の個別業績（令和3年3月1日～令和4年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
4年2月期	6,435	19.6	466	91.4	483	93.7	347	15.1
3年2月期	5,381	△18.1	244	△59.6	249	△58.8	302	△42.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
4年2月期	42.16	—
3年2月期	35.80	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
4年2月期	4,335	3,743	3,743	3,743	86.3	453.53
3年2月期	4,067	3,560	3,560	3,560	87.5	421.81

(参考) 自己資本 4年2月期 3,743百万円 3年2月期 3,560百万円

2. 令和5年2月期の個別業績予想（令和4年3月1日～令和5年2月28日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,780	5.4	490	1.3	330	△5.1	39.98

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(追加情報) .....	12
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	17
(1) 貸借対照表 .....	17
(2) 損益計算書 .....	19
(3) 株主資本等変動計算書 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、「新型コロナウイルス感染者」の急増に伴う「緊急事態宣言」の断続的な発出にともない経済活動が制限される中で、昨年秋ごろには経済活動を段階的に再開する動きが見えていたものの、昨年末に発見された高い感染力を持つ新たな変異株の急拡大に伴い多くの地域で「まん延防止等重点措置」が適用されるなど依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループでは連結売上高6,498百万円（前期比21.3%増）、営業利益454百万円（前期比102.5%増）、経常利益471百万円（前期比104.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益334百万円（前期比17.2%増）と、売上・利益ともに前期実績を上回る結果になりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

#### <キャラクターエンタテインメント事業>

キャラクターエンタテインメント事業は、取引先店舗の来場者数の「回復」と「減少」の繰り返しは何度もあったものの、お菓子キャラクター「たべっ子どうぶつ」や「星のカービィ」等の定番キャラクターの受注が好調に推移した結果、売上高4,156百万円（前期比38.8%増）、営業利益329百万円（前期比78.0%増）と前期実績を上回りました。

#### <キャラクター・ファンシー事業>

キャラクター・ファンシー事業は、昨年の社会現象ともいえた人気漫画「鬼滅の刃」がその反動もあり売上が大きく減少しましたが、お菓子キャラクター「たべっ子どうぶつ」や「トムとジェリー」商品と「バスボール（フィギュア入り入浴剤）」商品の販売が順調に推移した結果、売上高が2,341百万円（前期比0.9%減）に留まったものの、オリジナル商品の売上構成比率が上昇し利益率が改善したことから営業利益は125百万円（前期比215.8%増）になりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は4,058百万円となり、前連結会計年度末に比べ332百万円増加いたしました。これは主に商品が51百万円減少したものの、現金及び預金が177百万円、受取手形及び売掛金が90百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は272百万円となり、前連結会計年度末に比べ71万円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が49百万円、無形固定資産が10百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、4,331百万円となり、前連結会計年度末に比べ261百万円増加いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は551百万円となり、前連結会計年度末に比べ85百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が68百万円、買掛金が16百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は45百万円となり、前連結会計年度末から大きな変動はありませんでした。

この結果、負債合計は、596百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は3,735百万円となり、前連結会計年度末に比べ175百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益334百万円を計上した一方、減少要因として自己株式の増加額91百万円、剰余金の配当66百万円を行ったこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は86.2%（前連結会計年度末は87.5%）となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上債権の減少額、税金等調整前当期純利益があったこと等により、前連結会計年度末に比べ177百万円増加し、当連結会計年度末には2,790百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、389百万円（前年同期は427百万円の獲得）となりました。

これは主に、売上債権の増加額140百万円があったこと等により一部相殺されたものの、税金等調整前当期純利益471百万円があったこと等によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、30百万円（前年同期は25百万円の使用）となりました。

これは主に、有形・無形固定資産の取得による支出28百万円があったこと等によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、188百万円（前年同期は84百万円の使用）となりました。

これは主に、自己株式の取得による支出121百万円、配当金の支払額66百万円があったこと等によるものであります。

## キャッシュ・フロー関連指標の推移

	令和2年2月期	令和3年2月期	令和4年2月期
自己資本比率（％）	85.1	87.5	86.2
時価ベースの自己資本比率（％）	72.4	91.3	79.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	—	567.7	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー（利息及び法人税等控除前）

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー（利息及び法人税等控除前）／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フロー（利息及び法人税等控除前）は、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー（利息の支払額及び法人税等の支払額控除前）を使用しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響に加えウクライナ侵攻を発端としたロシアへの経済制裁・急激な為替変動・原油価格の急騰等により国内外の経済に深刻な影響が及んでおり、当業界もその影響から逃れる事はできないと予想しております。

このような状況の中でも当社は、お客様のニーズを創造した「商品開発」および「サービス向上」に注力するための体制を強化するとともに、個々の社員のさらなるレベルアップとマネジメント力の強化にも全力を挙げて取り組んでまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高7,000百万円、営業利益500百万円、経常利益500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益340百万円を予想し、個別の業績は売上高6,780百万円、経常利益490百万円、当期純利益330百万円を予想しております。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は様々な要因によって異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

配当政策につきましては、一定のROE（自己資本当期純利益率）の確保と株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけ、「安定」かつ「継続的」な配当を実施するとともに、内部留保は極めて変化の激しいキャラクター業界の将来の備えとして優秀な人材の確保と新商品の開発投資等に活用し、期末配当金は、1株当たり5円・中間配当金1株当たり4円を含めた年間配当金を9円といたします。

また次期の配当金につきましては、業績見通しと株主に対する利益還元の観点から中間配当金は普通配当1株当たり6円、期末配当は1株当たり6円、年間配当金は1株当たり12円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和3年2月28日)	当連結会計年度 (令和4年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,613,178	2,790,672
受取手形及び売掛金	596,703	687,122
電子記録債権	130,023	181,183
商品	259,902	208,446
その他	126,033	191,347
貸倒引当金	△246	△254
流動資産合計	3,725,595	4,058,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,697	14,697
減価償却累計額	△14,697	△14,697
建物及び構築物(純額)	0	0
その他	177,836	203,275
減価償却累計額	△155,089	△183,550
その他(純額)	22,746	19,724
有形固定資産合計	22,746	19,724
無形固定資産		
投資その他の資産	40,302	29,710
投資有価証券	82,522	73,661
破産更生債権等	876	771
退職給付に係る資産	45,412	46,490
繰延税金資産	140,310	91,113
その他	12,753	12,107
貸倒引当金	△876	△771
投資その他の資産合計	280,998	223,373
固定資産合計	344,048	272,808
資産合計	4,069,644	4,331,326

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和3年2月28日)	当連結会計年度 (令和4年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	252,577	269,043
未払金	102,416	105,821
未払費用	29,822	30,339
未払法人税等	7,316	75,551
賞与引当金	20,475	22,680
その他	53,258	47,607
流動負債合計	465,867	551,043
固定負債		
執行役員退職慰労引当金	1,925	2,961
その他	42,208	42,208
固定負債合計	44,133	45,169
負債合計	510,001	596,213
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	461,997	461,997
資本剰余金	494,865	494,737
利益剰余金	2,584,567	2,852,326
自己株式	△19,043	△110,502
株主資本合計	3,522,387	3,698,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,484	29,608
繰延ヘッジ損益	2,724	4,221
為替換算調整勘定	△2,953	2,724
その他の包括利益累計額合計	37,255	36,554
純資産合計	3,559,643	3,735,113
負債純資産合計	4,069,644	4,331,326



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 至	令和2年3月1日 令和3年2月28日)	(自 至	令和3年3月1日 令和4年2月28日)
売上高		5,357,633		6,498,672
売上原価		3,702,796		4,516,668
売上総利益		1,654,837		1,982,004
販売費及び一般管理費				
荷造運搬費		286,334		340,387
貸倒引当金繰入額		533		△1
給料及び手当		489,043		511,695
賞与引当金繰入額		20,475		22,680
福利厚生費		102,357		104,762
退職給付費用		12,039		14,355
執行役員退職慰労引当金繰入額		1,017		1,036
減価償却費		44,100		40,451
その他		474,273		491,789
販売費及び一般管理費合計		1,430,174		1,527,157
営業利益		224,662		454,847
営業外収益				
受取利息		46		109
受取配当金		865		1,053
為替差益		2,398		5,091
雇用調整助成金		1,816		9,165
その他		1,795		1,661
営業外収益合計		6,922		17,080
営業外費用				
支払利息		885		—
自己株式取得費用		—		208
その他		85		4
営業外費用合計		970		213
経常利益		230,613		471,714
税金等調整前当期純利益		230,613		471,714
法人税、住民税及び事業税		41,891		85,366
法人税等調整額		△96,593		51,972
法人税等合計		△54,701		137,339
当期純利益		285,314		334,375
親会社株主に帰属する当期純利益		285,314		334,375

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和2年3月1日 至 令和3年2月28日)	当連結会計年度 (自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日)
当期純利益	285,314	334,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,800	△7,876
繰延ヘッジ損益	1,608	1,497
為替換算調整勘定	△102	5,678
その他の包括利益合計	26,306	△701
包括利益	311,621	333,673
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	311,621	333,673
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自令和2年3月1日 至令和3年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	461,997	494,622	2,383,450	△32,184	3,307,884
当期変動額					
剰余金の配当			△84,197		△84,197
親会社株主に帰属する当期純利益			285,314		285,314
自己株式の取得				△152	△152
自己株式の処分				13,293	13,293
自己株式処分差益		243			243
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	243	201,117	13,141	214,502
当期末残高	461,997	494,865	2,584,567	△19,043	3,522,387

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	12,684	1,115	△2,850	10,949	3,318,834
当期変動額					
剰余金の配当					△84,197
親会社株主に帰属する当期純利益					285,314
自己株式の取得					△152
自己株式の処分					13,293
自己株式処分差益					243
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	24,800	1,608	△102	26,306	26,306
当期変動額合計	24,800	1,608	△102	26,306	240,809
当期末残高	37,484	2,724	△2,953	37,255	3,559,643

当連結会計年度 (自令和3年3月1日 至令和4年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	461,997	494,865	2,584,567	△19,043	3,522,387
当期変動額					
剰余金の配当			△66,616		△66,616
親会社株主に帰属する当期純利益			334,375		334,375
自己株式の取得				△121,260	△121,260
自己株式の処分				29,802	29,802
自己株式処分差益		510			510
自己株式処分差損		△639			△639
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△128	267,758	△91,458	176,171
当期末残高	461,997	494,737	2,852,326	△110,502	3,698,558

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	37,484	2,724	△2,953	37,255	3,559,643
当期変動額					
剰余金の配当					△66,616
親会社株主に帰属する当期純利益					334,375
自己株式の取得					△121,260
自己株式の処分					29,802
自己株式処分差益					510
自己株式処分差損					△639
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△7,876	1,497	5,678	△701	△701
当期変動額合計	△7,876	1,497	5,678	△701	175,469
当期末残高	29,608	4,221	2,724	36,554	3,735,113

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和2年3月1日 至 令和3年2月28日)	当連結会計年度 (自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	230,613	471,714
減価償却費	44,100	40,451
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,785	2,205
執行役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,017	1,036
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,129	△96
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△2,616	△1,078
受取利息及び受取配当金	△911	△1,163
支払利息	885	—
売上債権の増減額 (△は増加)	299,045	△140,252
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△17,171	53,742
仕入債務の増減額 (△は減少)	△38,660	16,626
未払金の増減額 (△は減少)	△4,276	4,470
その他	△3,156	△35,682
小計	501,954	411,974
利息及び配当金の受取額	911	1,163
利息の支払額	△885	—
法人税等の支払額	△74,753	△23,322
営業活動によるキャッシュ・フロー	427,226	389,814
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△2,249	△2,450
有形固定資産の取得による支出	△22,517	△26,777
無形固定資産の取得による支出	△131	△1,400
差入保証金の差入による支出	△1,033	—
差入保証金の回収による収入	—	170
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,931	△30,457
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△152	△121,260
配当金の支払額	△83,815	△66,261
その他	△966	△966
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,934	△188,488
現金及び現金同等物に係る換算差額	△214	6,625
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	316,145	177,494
現金及び現金同等物の期首残高	2,297,032	2,613,178
現金及び現金同等物の期末残高	2,613,178	2,790,672

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社グループとしては、新型コロナウイルス感染症の収束時期等を正確に予測することは困難な状況ではありますが、令和4年3月以降も一定程度継続するものと想定しております。当該仮定に基づき、繰延税金資産(91,113千円)の計上にあたっては、将来の課税所得の見積を行い回収可能性の判断を行っております。

なお、当該仮定は不確実性が高く、新型コロナウイルスの感染拡大の状況やその経済への影響が当初の想定より変化した場合には、繰延税金資産が減額され税金費用が計上される可能性があります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び経営成績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、(株)エスケイジャパン、SKJ USA, INC.、愛斯凱杰（北京）文化伝播有限公司の3事業会社を展開しており、以下の事業内容に基づき「キャラクターエンタテインメント事業」、「キャラクター・ファンシー事業」の2つを報告セグメントとしております。

## &lt;キャラクターエンタテインメント事業&gt;

主として、キャラクターのぬいぐるみ、キーホルダー等を国内外のアミューズメント施設へ販売する事業及び企業の販売促進商品を企画販売する事業であります。

## &lt;キャラクター・ファンシー事業&gt;

キャラクターのぬいぐるみ、キーホルダー等を雑貨専門店や量販店等へ販売する事業であります。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 令和2年3月1日 至 令和3年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	キャラクターエンタテインメント事業	キャラクター・ファンシー事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,994,764	2,362,869	5,357,633	—	5,357,633
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	149	149	(149)	—
計	2,994,764	2,363,019	5,357,783	(149)	5,357,633
セグメント利益	184,853	39,808	224,662	—	224,662
セグメント資産	2,473,539	1,596,104	4,069,644	—	4,069,644
その他の項目					
減価償却費	33,215	10,885	44,100	—	44,100
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	18,800	2,576	21,376	—	21,376

当連結会計年度 (自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,156,933	2,341,739	6,498,672	—	6,498,672
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	802	802	(802)	—
計	4,156,933	2,342,542	6,499,475	(802)	6,498,672
セグメント利益	329,128	125,718	454,847	—	454,847
セグメント資産	2,514,029	1,817,296	4,331,326	—	4,331,326
その他の項目					
減価償却費	30,878	9,573	40,451	—	40,451
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	24,882	1,910	26,792	—	26,792

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,357,783	6,499,675
セグメント間取引消去	△149	△802
連結財務諸表の売上高	5,357,633	6,498,672

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	224,662	454,847
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の営業利益	224,662	454,847

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,069,644	4,331,326
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の資産合計	4,069,644	4,331,326



## 【関連情報】

前連結会計年度（自 令和2年3月1日 至 令和3年2月28日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスごとの営業収入は、取扱い品目が多岐にわたり記載が困難であるため省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客先の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ラウンドワン	797,169	キャラクターエンタテインメント事業
株式会社ドン・キホーテ	720,978	キャラクター・ファンシー事業

当連結会計年度（自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスごとの営業収入は、取扱い品目が多岐にわたり記載が困難であるため省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客先の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ラウンドワン	1,213,881	キャラクターエンタテインメント事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## （1株当たり情報）

前連結会計年度 （自 令和2年3月1日 至 令和3年2月28日）		当連結会計年度 （自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日）	
1株当たり純資産額	421.76円	1株当たり純資産額	452.57円
1株当たり当期純利益	33.81円	1株当たり当期純利益	40.56円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在しないため記載しておりません。	

（注）1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 令和2年3月1日 至 令和3年2月28日）	当連結会計年度 （自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日）
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 （千円）	285,314	334,375
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	285,314	334,375
普通株式の期中平均株式数（株）	8,437,691	8,243,800

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和3年2月28日)	当事業年度 (令和4年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,574,232	2,708,883
受取手形	29,605	23,148
電子記録債権	130,023	181,183
売掛金	599,486	696,764
商品	238,013	190,388
前払費用	15,396	30,554
前渡金	95,062	143,531
その他	14,737	16,322
貸倒引当金	△246	△254
流動資産合計	3,696,311	3,990,522
固定資産		
有形固定資産		
建物	0	0
工具、器具及び備品	22,511	19,538
有形固定資産合計	22,511	19,538
無形固定資産		
ソフトウェア	36,564	25,970
その他	3,609	3,609
無形固定資産合計	40,174	29,580
投資その他の資産		
投資有価証券	82,522	73,661
関係会社株式	31,280	74,480
前払年金費用	45,412	46,490
繰延税金資産	138,042	90,228
その他	12,571	11,676
貸倒引当金	△876	△771
投資その他の資産合計	308,952	295,764
固定資産合計	371,639	344,883
資産合計	4,067,950	4,335,406

(単位：千円)

	前事業年度 (令和3年2月28日)	当事業年度 (令和4年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	251,418	268,523
未払金	101,401	104,807
未払費用	29,822	30,271
未払法人税等	7,231	75,551
前受金	33,129	14,381
預り金	10,238	4,644
賞与引当金	20,475	22,680
その他	10,057	26,328
流動負債合計	463,775	547,188
固定負債		
執行役員退職慰労引当金	1,925	2,961
その他	42,208	42,208
固定負債合計	44,133	45,169
負債合計	507,908	592,358
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	461,997	461,997
資本剰余金		
資本準備金	492,935	492,935
その他資本剰余金	1,929	1,801
資本剰余金合計	494,865	494,737
利益剰余金		
利益準備金	12,000	12,000
その他利益剰余金		
別途積立金	100,000	100,000
繰越利益剰余金	2,470,013	2,750,985
利益剰余金合計	2,582,013	2,862,985
自己株式	△19,043	△110,502
株主資本合計	3,519,833	3,709,217
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	37,484	29,608
繰延ヘッジ損益	2,724	4,221
評価・換算差額等合計	40,209	33,829
純資産合計	3,560,042	3,743,047
負債純資産合計	4,067,950	4,335,406

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 令和2年3月1日 至 令和3年2月28日)	当事業年度 (自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日)
売上高	5,381,405	6,435,244
売上原価	3,721,123	4,476,556
売上総利益	1,660,282	1,958,687
販売費及び一般管理費	1,416,268	1,491,695
営業利益	244,013	466,992
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	867	1,055
為替差益	2,062	4,885
雇用調整助成金	1,816	9,165
その他	1,795	1,661
営業外収益合計	6,542	16,766
営業外費用		
支払利息	885	—
自己株式取得費用	—	208
その他	85	4
営業外費用合計	970	213
経常利益	249,585	483,545
税引前当期純利益	249,585	483,545
法人税、住民税及び事業税	41,807	85,366
法人税等調整額	△94,325	50,590
法人税等合計	△52,518	135,956
当期純利益	302,103	347,588

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自令和2年3月1日 至令和3年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	461,997	492,935	1,686	494,622	12,000	100,000	2,252,107	2,364,107	△32,184
当期変動額									
剰余金の配当							△84,197	△84,197	
当期純利益							302,103	302,103	
自己株式の取得									△152
自己株式の処分									13,293
自己株式処分差益			243	243					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	243	243	—	—	217,906	217,906	13,141
当期末残高	461,997	492,935	1,929	494,865	12,000	100,000	2,470,013	2,582,013	△19,043

	株主資本	評価・換算差額等			純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,288,541	12,684	1,115	13,799	3,302,341
当期変動額					
剰余金の配当	△84,197				△84,197
当期純利益	302,103				302,103
自己株式の取得	△152				△152
自己株式の処分	13,293				13,293
自己株式処分差益	243				243
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		24,800	1,608	26,409	26,409
当期変動額合計	231,291	24,800	1,608	26,409	257,700
当期末残高	3,519,833	37,484	2,724	40,209	3,560,042

当事業年度 (自令和3年3月1日 至令和4年2月28日)

(単位: 千円)

	株主資本								自己株式
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	461,997	492,935	1,929	494,865	12,000	100,000	2,470,013	2,582,013	△19,043
当期変動額									
剰余金の配当							△66,616	△66,616	
当期純利益							347,588	347,588	
自己株式の取得									△121,260
自己株式の処分									29,802
自己株式処分差益			510	510					
自己株式処分差損			△639	△639					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	△128	△128	—	—	280,972	280,972	△91,458
当期末残高	461,997	492,935	1,801	494,737	12,000	100,000	2,750,985	2,862,985	△110,502

	株主資本	評価・換算差額等			純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,519,833	37,484	2,724	40,209	3,560,042
当期変動額					
剰余金の配当	△66,616				△66,616
当期純利益	347,588				347,588
自己株式の取得	△121,260				△121,260
自己株式の処分	29,802				29,802
自己株式処分差益	510				510
自己株式処分差損	△639				△639
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		△7,876	1,497	△6,379	△6,379
当期変動額合計	189,384	△7,876	1,497	△6,379	183,005
当期末残高	3,709,217	29,608	4,221	33,829	3,743,047